

第一種奨学金貸与月額変更願(届)(増額)

独立行政法人

日本学生支援機構理事長 殿

私は、返還総額が増すことを理解したうえで、独立行政法人日本学生支援機構奨学金の貸与月額を下記のとおり増額することを願います。つきましては、返還誓約書(兼個人情報取扱に関する同意書)で確認し、誓約した内容に加えて、貸与月額の増額に係る一切の債務に関しても、確認書並びに返還誓約書(兼個人情報取扱に関する同意書)及び日本学生支援機構諸規定に定める取扱いに従うことを誓約します。

太枠線内及び必要事項は正確に、もれなく記入し、押印のうえ学校に提出してください。

奨学生番号、学籍番号、提出日、西暦年月日、生年月日、フリガナ、氏名(自署)、印

変更後の借用金額 (予定・総額) 円

※変更後の借用金額は、貸与期間中に貸与される総額(増額分を含む)を記入してください。(月額とは異なります。) ※借用金額を訂正する場合は、「変更後の借用金額(予定)欄の訂正方法について」を参照してください。 人的保証の場合は、本人・連帯保証人・保証人の訂正印が必要です。また、訂正金額は全ての前(ゼロも含める)を上部余白に記入してください。 ※本願(届)による月額の増額に加え、貸与期間も延長となる場合は、貸与期間延長後の金額をご記入ください。

■ 月額変更 (裏面の「第一種奨学金変更可能月額一覧表」を参照して記入してください。)

本人現住所、家族住所、今増額を希望する第一種奨学金を併せて、第二種奨学金(入学時特別増額貸与奨学金を除く)の貸与を受けている、自宅外月額への増額、変更内容、増額始期、従前の奨学金月額、変更する理由

■ 保証制度 ※現在選択している保証制度にチェックしてください。機関保証加入者は、月額変更に伴い保証料月額が変更となります。

人的保証、機関保証、住所、氏名、電話番号、実印

■ 本人が未成年者の場合のみ記入

上記の者が、現在貸与を受けている奨学金について本申請を行うことに同意します。

親権者又は未成年後見人、住所、氏名、電話番号、実印

本人が未成年者の場合には、親権者がそれぞれの欄に自署・押印してください。親権者が連帯保証人の場合も、本人が未成年者であれば必ず自署・押印してください。親権者とは、民法に定める親権者のごときで、通常は両親です。両親がいれば、必ず二人とも記入してください。いずれかいない場合は一人が記入し、余白に一人の旨を記入してください。未成年後見人がいる場合は、未成年後見人が自署・押印してください。奨学金申込時の「親権者又は未成年後見人」から変更されている場合は、余白にその旨を記入してください。

上記記載のとおり相違ないことを証明します。

(学校の証明) 20 年 月 日

学校名

関係課長(※)

※証明者は課長相当職以上の方としてください。なお、職印の押印・省略については、各学校の公印取扱規程等の定めに基づき取扱ってください。

学校記入欄(印)を記入、必須、返還誓約書機構提出、2018年度以降入学者で、最高月額への変更希望者のみ必須、最高月額選択可能者、学校番号、区分、電話番号(担当者名)

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金貸与業務(返還業務を含む)、奨学金給付業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。